

キャラクター名 プレイヤー名

シンドローム	ブラム=ストーカー キュマイラ	ワークス	UGNチルドレンA	カヴァー	高校生
オプション		年齢	16	性別	男
覚醒	探求	衝動	解放	初期侵食率	32%
出自	資産家	経験	大事故	邂逅	慕情

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	31
肉体	4	1	0			5	行動値	5
感覚	2	0	0			2	(非装備時)	5
精神	1	0	0			1	戦闘移動	10
社会	1	0	0			1	全力移動	20

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	6		射撃			RC	1		交渉		
回避	1		知覚			意志			調達	2	
運転:			芸術:			知識:			情報: UGN	3	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
女子風呂へ向かうは我が覇道(80)	白兵	12r+6	1	21		装甲無視。C値-2。HP-5。HP+8
女子風呂覗くぜ!(100)	白兵	14r+6	1	26		装甲無視。C値-3。HP-5。HP+12
完全獣化2	白兵	5r+6		21		装甲無視。C値-2。HP-5。HP+8

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
コネ UGN幹部	
コネ 情報屋	
コネ 手配し	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイムス	消費
父親	P 尊敬	N 敵愾心		
敷島あやめ	P 好意	N 無関心		
姫宮由里香	P 純愛	N 恐怖		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 6 残り財産P: 3

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
完全獣化	3	6	マイナー	至近	自身	自動		
効果:	肉体変化。肉体の判定ダイス+[LV+2](5)							
破壊の爪	1	3	マイナー	至近	自身	自動		
効果:	素手のデータ変更。攻撃力+LV+8(9)。							
ハンティングスタイル	1	1	マイナー	至近	自身	自動		
効果:	マイナーで戦闘移動。							
乾きの主	2	4	メジャー	至近		対決		
効果:	装甲無視。HPをLV×4(8)							
コンセントレイト:ブラム	2	2	メジャー					
効果:	C値-2							
ブラッドバーン	3	4	メジャー			対決	80	
効果:	攻撃力+LV*4(12)。HP-5							
セントールの足	1							
効果:	移動距離+LV*5							
裸の王様	★							
効果:								
獣の臭い	★							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

あなたは女湯を覗きたいUGNチルドレンである。この演習以外にもこれまで幾たびの挑戦をしてきたが、毎度エージェントや訓練教官に破れてきた。手痛い教訓をその身に刻んでもなお、あなたは其の夢を捨てきれない。あなたは今回も立ち上がる。

・設定
裸が見たいわけではない。正義の立場にしながらのちょっとした背徳感。そう！結果が大事なのではない！！挑むということが大切なのだ！！決して容易なことではないからこそ！挑むのだ！！
諸君らに問う！諸君らは女湯に何を求める！裸か。女子の羞恥心か。私と同じ背徳感か。
そこには全てがある。各々が求めるものを目指し！いざゆかん！

スリルを感じるのが溜まらない変人という名のドM。だが痛いのが好きなわけではない。成功を求めているのではない。全てはそこにあるスリルと背徳感のため。

家は有名な資産家。鑑定士をやっていてヤクザやらともつながりがあるのでそれなりに収入はある。家のやってることは汚い仕事と自覚してるものの別に構わないとも思っている。過去に会った大事故の時に生死をさまよいそのせいでスリルやらを求めらるる。姫宮を好んでいるが自分がなぜこのような気持ちを持つのか理解できていない。今回の覗き以外にもたびたび危険な事や背徳的なことをやっている模様。

・性格
家の事を鼻にかけず、相手とは対等な立場で立とうとする。考えているようで考えていない。考えるより行動することの方が多く、基本周りに迷惑をかける。本人はそのことを反省しない。